

事業仕分けの結果を踏まえた市の方針

市では、さらなる行財政改革を推進するため、また、市が実施している先駆的な事業を市民の皆様にご説明することを目的として、昨年10月30日(土)に大田原市版事業仕分けを実施しました。

その結果、16事業が「市が改善して事業を行うべき」、3事業が「不要(廃止)」、2事業が「市が現行どおり事業を行うべき」との評価結果をいただきました。

この結果を受けて、事業仕分け対象事業の所管の部課を中心に今後の事業の方向性を検討した結果、次のとおり方針が決められましたのでお知らせします。

問い合わせ

政策推進課政策推進担当

TEL (26) 1309

http://www.city.ohatawara.

tochigi.jp



【平成22年度事業仕分け対象事業の検討結果】

事業番号	事業名 [所管課]	事業内容	仕分け結果	検討結果(今後の方針)
1-1	王将戦開催事業 [政策推進課]	王将戦および関連事業(前夜祭、大盤解説など)を開催	市が実施(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> ポスター配布、新聞掲載等により、PRをさらに強化する。 幅広い年齢層が参加できるよう、主催する新聞社等と協議していく。 教育の一環として事業を実施することから、高校生以下の前夜祭の参加料を見直す。 開催事業費の節減を図る。
1-2	市営バス運行事業 [総務課]	市営バスの運行(15路線)	市が実施(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> デマンド交通の導入を検討する。 民間バス会社への補助金について関係者と協議する。 黒羽中学校生徒の通学バスを市営バスからスクールバスに移行する。
1-3	市道整備事業 [道路建設課]	安全・安心で快適な道路環境を提供(改良工事、舗装工事など)	市が実施(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> 計画段階での計画、設計の見直し、現場発生材(ガードレール、側溝など)の有効利用、建設副産物(砂利、残土など)の有効利用等によりコスト削減を図る。
1-4	若杉山荘管理運営事業 [農林整備課]	若杉山荘(都市と農村の交流施設)の維持管理	市が実施(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度および24年度の利用実績により、継続等の有無を検討する。 サービスの低下にならない範囲でのさらなる経費節減を図る。 宿泊施設以外の会議等の利用を検討する。
1-5	記念樹の森整備事業 [農林整備課]	“思い出の丘”を目指した、市民が憩える広がりのある施設の整備	不要	<ul style="list-style-type: none"> 現在の整備計画については白紙に戻し、当該土地の利活用については今までの経過を踏まえ、市と民間が協力しながら有効な手段、方法等を模索し検討する。
1-6	公園維持管理事業 [都市計画課]	市民に安全で快適な憩いの場を提供	市が実施(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> 複数の民間業者から見積もりを徴し、比較検討を行う。 現在実施している公園の清掃手法の見直しを行い、維持管理費の削減を図る。
1-7	英語指導助手(ALT)設置事業 [学校教育課]	担任・教科担任とALTがチームを組んで実践的な英語活動を実施	市が実施(要改善)	<ul style="list-style-type: none"> 市の教育方針に柔軟に対応できるよう、ALTの契約方法の見直しを図る。
1-8	英語活動指導員配置事業 [学校教育課]	小学校において学級担任と協力して英語活動を実施	市が実施(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> 現状維持とする。
1-9	少人数指導非常勤講師配置事業(算数・数学) [学校教育課]	担任・教科担任と非常勤講師が協力しチームを組んで授業を実施	市が実施(現行どおり)	<ul style="list-style-type: none"> 現状維持とする。

事業番号	事業名 〔所管課〕	事業内容	仕分け結果	検討結果(今後の方針)
1-10	配慮児童生徒支援非常勤講師配置事業 〔学校教育課〕	担任と非常勤講師が協力しチームを組んで授業や生活指導を実施	市が実施 (要改善)	・現状を維持しつつも今後更なる充実を図る。
2-1	お笑い健康づくり事業 〔企画政策課〕	お笑い講座、お笑い健康ライブ、お笑いライブスペシャルの実施	市が実施 (要改善)	・お笑い講座で学んだことを活用して地域に貢献したいという受講生を募り、学んだことを実践するとともに、活動状況の報告を求める。 ・笑いが健康に良いことを市民に広めるため、健康ライブの来場者向けに、講師によるお笑いミニ講話を行う。 ・経費節減のため、年2回のライブスペシャルは取り止め、若手芸人中心の健康ライブに振り替える。
2-2	青少年交流事業(海外派遣事業) 〔生涯学習課〕	中学生を米国ウエストコビナ市、高校生を英国スコットランドに派遣	市が実施 (要改善)	・高校生交流事業では実行委員会を設立し、事業の見直しを図っていく。 ・高校生派遣に自己負担を導入し、費用節減を図る。 ・ホームステイを受けた家庭の生徒を優先的に翌年度派遣する。
2-3	大田原マラソン大会実施事業 〔スポーツ振興課〕	県内唯一の日本陸連公認コースでのマラソン大会の実施	市が実施 (要改善)	・パリマラソンの派遣期間を見直し、経費等の節減を図る。
	車いすマラソン大会実施事業 〔スポーツ振興課〕	障害を持つ方にスポーツを楽しむ機会を提供	不要	・2月下旬開催の車いすマラソン大会実行委員会において検討する。
2-4	道路維持補修事業 〔維持管理課〕	安全で快適な生活と経済活動を確保するための市道の維持修繕	市が実施 (要改善)	・直営業務により経費の削減に努め、効率的、かつ臨機応変な対応を図る。 ・自治会等の賛同を得ながら、道路里親制度の推進を図り、道路沿線の環境美化に努める。
2-5	高齢者等外出支援事業 〔高齢いきがい課〕	ひとり暮らし高齢者などに対する居宅と医療機関などとの間の送迎	市が実施 (要改善)	・利用対象者の見直しを検討する。 ・公共交通体系の見直しに合わせ、事業内容を検討する。
2-6	勤労者住宅建設資金貸付事業 〔商工観光課〕	住宅を取得しようとする勤労者に対する資金融資	不要	・平成23年度以降、貸付事業は行わない。
2-7	子育て支援券事業 〔商工観光課〕	子育て支援券の使用により子育て支援事業の費用に充てる	市が実施 (要改善)	・子育て支援券販売所を拡大し、土・日曜日にも販売できる施設を探る。 ・支援券利用のPRを図り、取り扱い店舗を増加させる。
2-8	那須野が原国際彫刻シンポジウム開催事業 〔文化振興課〕	質の高い芸術作品の鑑賞機会を提供	市が実施 (要改善)	・事業終了の目安を設定する。 ・アンケート等を実施し、事業に対する市民の意識を把握する。 ・経費節減に向けた事業規模の調整を行う。 ・市民が彫刻作品を見て回りたくなるような広報活動を実施する。 ・彫刻作品を計画的に設置するとともに彫刻設置環境の適正な管理を行う。
2-9	与一伝承館管理運営事業 〔文化振興課〕	観光施設および文化教育施設である与一伝承館の管理運営	市が実施 (要改善)	・効率的なPRを図るとともに、周辺施設との情報交換を密にする。 ・数年ごとに設備のメンテナンスについて、可能な限り費用を削減する。
2-10	大田原市文学サロン開催事業 〔政策推進課〕	日本ペンクラブ会員(作家など)による講演会の開催	市が実施 (要改善)	・参加者の年齢の幅を広げるため、日本ペンクラブと協議していく。 ・市民のニーズにあったものにするため、参加者へのアンケートを実施する。 ・市民主体の組織が実施することについては、今後検討する。 ・開催事業費の削減を図る。